

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	2
サポートクラス	グラディエーター	Lv.1:	グラディエーター	性別	男性
称号クラス				年齢	17
種族	ヒューリン			境遇	出世
出自(効果)	犯罪組織			目標	金銭

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	10	12	15	8	8	8	12
ボーナス	3	4	5	2	2	2	4
クラス修正	0	2	1	0	1	1	1
他修正							
能力値	3	6	6	2	3	3	5

HP	41
MP	34
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	カタール	至近	0	5	0	0	0	0	0
左手									
頭部	ハット					1			
胴部	ローブ					2			
補助	バックラー				1	2			-1
装身具	手入れ道具								
能力値			6	0	6	0	3	9	8
スキル									
その他									
総計(右)			6	5					
総計(左)			6	0	7	5	3	9	7
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定	2			2	+ 2 d
呪歌判定	3			3	+ d
錬金術判定	6			6	+ d

所持品	
冒険者セット	
ベルトポーチ	
バックパック	
HPポーション*2	
MPポーション*2	
毒消し	
チャンピオンベルト	

現在重量: 11 所持金: 0 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: キャラ作成時に任意の3つの能力基本値+1								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果: 武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SLx2]								
バタフライダンス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 回避判定に+1D								
スティール	2	3	DR直後	-	自身	自動		
効果: エネミーを対象とした白兵攻撃のDR直後に使用する。その攻撃の対象のドロップ品を1つ得る								
ドッジムーブ	1	2	回避判定	-	自身	自動		
効果: 回避判定と同時に使用する。その回避判定の達成値に+[SL+2]する								
アームズマスタリー:短剣	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 短剣を使用した判定に+1D								
ナローシェイプ	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 武器攻撃の対象が2体以上の時に有効。その攻撃のダメージに+[SL]Dする								
チャンピオン	★	-	アイテム	-	自身	-		
効果: アイテム「チャンピオンベルト」(スキルガイドP.282)を取得する								
ストリートワイズ	★	-	メジャー	-	自身	幸運		
効果: 情報収集を【幸運】で行い、その判定に+1Dする								
トレーニング:敏捷	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 【敏捷】選択/選択した能力値に+3する。選択した能力値ごとに別のスキルとして扱う								
マイニング	1	-	シーン終了時	-	自身	自動		
効果: シーン終了時にルビーorエメラルドorサファイアorトパーズを1D個、もしくはダイヤモンドを[1d÷2]個(端数切り上げ)取得する。1シナリオ1回								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「あ……ベルト、見られちゃったな。これは俺の原点であって、あんまり大っぴらにできない汚れた誇りでもあるんだ。綺麗なもんじゃないよ」

<3行説明>  
力押しよりも速攻を得意とするグラディエーター。元々スラムで暮らしながらスリをして過ごしていたため、身軽かつ手先が器用。その足の速さと顔の広さから噂話に詳しい。

<詳細設定>  
クラン=ベル出身の決闘者。足が速く身軽で、力は強くない分速攻で攻める戦法を用いる。主な得物はナイフをはじめとした短剣。相手の懐に潜り込み、刃を刺して怯ませた隙に持っているものを奪う。元々は小さなスリのグループに所属していた。名前の由来は腕に付けていた拾い物のプレスレットから。

少年期はスラム出身ゆえの貧しい暮らしをしており、貴族が多い街に潜んでスリを繰り返してはそれを売った金で生計を立てていた。数年前に一度スリがバレて捕まってしまい、償いとして(実質見世物だが)モンスターコロシウムに出場させられている。……が、偶然その時期は身体が大きく隙も大きいモンスターたちがひしめいており、囫圇ずも「細身で素早い」相手に有利な者は非常に少なかった。そのまま勢いで優勝を手にし、「ボロ切れを纏った無名の少年が優勝した」という噂だけが各地を独り歩きした結果、成り行きで決闘者としてデビューすることになってしまったという経歴を持つ。現在は知名度が上がりがつつあることから足を洗い、決闘者として戦いに明け暮れながら依頼をこなして暮らしている。

【運用メモ】  
《ワイドアタック》で範囲攻撃しつつ《スティール》でドロップ品を回収する前衛。回避盾も兼任。